

平成26年度鹿児島県広報コンクール

① 市町村 ② 更新頻度（平成26年の平均値）

■ウェブサイト部門

〈 特 選 〉

- ① 曾於市
- ② 約80回／月

○講評

[企画・目的]

- ・市民にとって重要な情報を画面上部に持ってくるなど、コンテンツの配置にユーザー視点がある。
- ・アイコンやイラストが統一されていて、やさしくていい感じ。

[広報機能]

- ・災害情報等、緊急・即時性を求められるものに対応できている。

[広聴機能]

- ・Twitter、Facebook、LINEといった各種SNSを取り入れ、双方向のコミュニケーションを図っている点が良い。

[実用性]

- ・サイト閲覧のための補助機能が充実しており、検索機能や多言語対応も備わっている。

[構成・表現]

- ・上部ナビゲーションのほかに、イラスト付きのボタントイプからよく利用される情報としてテキストリンクも表示されており、全体的に使いやすさ、見やすさが重視されている。
- ・サイト全体の幅も適切なため、閲覧負荷も少ない。

[操作性・検索性]

- ・各ナビゲーションも可読性に長け、クリックしやすい。

[独創性]

- ・スマートフォンサイトのデザイン、画面設計、使用感が秀逸。

[その他]

- ・階層構造が深くなるにつれテキスト量が多くなるので、文字の可読性や余白に注意する必要がある。



〈 入 選 〉

- ① 霧島市
- ② 180回／月

○講評

[企画・目的]

- ・市民向けと観光向けの2つの
カテゴリーで、入口を分けた
点が良い。情報の乱雑さを防ぐ一助を担っている。

[広報機能]

- ・市民向けのトップページ左側の「こんなときどうするの」「情報をさがす」もわかりやすく
ていい。
- ・デフォルトの文字サイズ、行間の余白が小さく、やや可読性に欠ける。

[広聴機能]

- ・パブリックコメントや問い合わせが「声をお聞かせ下さい」という1つのカテゴリーとし
て配置されている。

[実用性]

- ・ナビゲーションや閲覧補助機能のボタンが単一色でまとまっているため、目立たず、見づ
けにくい。

[構成・表現]

- ・トップページにFlash（iPhoneやiPadで見ることができない）を使用している点がやや評
価に欠ける。

[操作性・検索性]

- ・カテゴリー分類、各課のページ、イベントカレンダー、Q & A、キーワード検索と、検索
機能に選択肢がある。

[独創性]

- ・霧島市独自のアプリ「くらしの便利帳」やサイト内で一番目につきやすい左上のスペース
に夜間診療、AEDマップなど救急に関わる項目が配置され、利用者の「知りたい」だけ
ではなく「市として伝えたい」項目が分かりやすい。
- ・第30回国民文化祭・かごしま2015のコンテンツを持っている。

[その他]

- ・今後リニューアルの機会があれば、スマートフォン向けサイトを作成した方がよい。



- ① 薩摩川内市
- ② 42回／月



○講評

[企画・目的]

- ・上段左右段の切り分けコンセプトをもっとはっきりさせた方がよい。
- ・多くの情報を伝えたいのはわかるが、トップページに情報量が多すぎる。
- ・音声読み上げ機能や文字サイズ変更ボタンなど、閲覧支援ツールが豊富でアクセシビリティが高い。

[広報機能]

- ・グローバルナビゲーションが色分けされていて見やすい。
- ・サイト更新を各課で分担しているためか、情報の即時性があって良い。

[広聴機能]

- ・市への意見・相談方法を複数設置しており、ユーザーに選択肢がある。
- ・直接管理している最終ページでは、ページについてのアンケートを収集する仕掛けがあり評価できる。

[実用性]

- ・利用頻度の高いコンテンツのナビゲーションを、左右のカラムに配置することで欲しい情報にたどり着きやすくなっている。

[構成・表現]

- ・ボタンの文字が枠からはみ出していたり、リストのスタイルが残っていたり、階層によって3カラム・2カラムが混在していたりなど、やや劣る点が見受けられる。

[操作性・検索性]

- ・音声読み上げ支援ツールをサポートしているのは評価。
- ・右側の暮らしに関するカテゴリーがテキストリンクのため、もう少しスペースがあるか、文字が大きいと押しやすいかもしれない。右側のメニューはもう少し幅があていいのでは。

[独創性]

- ・オリジナルコンテンツやデザイン性に優れた観光サイトなど、魅力的なものがある。

[その他]

- ・階層構造が分かりづらい仕様になっているので、改善の余地がある。
- ・今後リニューアルの機会があれば、スマートフォン向けサイトを作成した方がよい。